

【文化祭での発表】資料2

事業所の魅力や特徴、自分自身が実際に体験したこと、学んだこと、身に付いたことなど新聞やスライド形式でまとめ、展示・発表を行いました。

あいさつと相手を思うことの大切さ

二日目

掃除
POP、ポスター製作
あすすめの本の展示
本、雑誌の登録

POPづくりは、自分のあすすめの本を展示するために絵を描いたりなどをして紹介します。POPづくりには決まらなないので自由にできまなすので個性的なものが

出来上がるので楽しくできます。私も実際にやってみて自分らしさを表現できたようなものかできました。作業をしていて夢中になるほど楽しくできました。

生活に生かしていきたい事
職場体験で学べたことがたくさんあつて、自分が心にあるのはあつたつです。ただあいさつをするのにはなく、笑顔ありさつをします。なまなま分笑顔ありさつをするとなまなま分笑顔ありさつをするか分です。

掃除などは相手をおもう気持ちを大切にすることが大事です。

江田島図書館での仕事

掃除
カウンター業務
オリエンテーション
書棚の整理
新刊の選書
まとめ他

書棚の整理
書棚を整理するのは足をすくなく動かすので少し大変でした。本をかたさんあり、本を納める場所も決まっていますので大変なことが多かったです。

カウンター業務をしながらすると、さあ、たので、休憩時間に少しも終わらせないと時間がかかりたりもしました。

本を納めるだけでも大変なことかあるんだなと思いました。






実際の仕事を体験することで、職業や仕事の具体的な内容を理解することができました。

また、地域のよさや人の温かさも実感できて、自分の将来と町の未来をも繋げて考えるようになりました。



スライド作成では、「体験した内容」「働く大変さ」「仕事を行う上で必要な力」「将来にどのように活かすか」等、体験を振り返り、将来の見通しを考えるよい機会になりました。

③総合的な学習の時間(第3学年)における授業実践

教 科	総合的な学習の時間
学 年	第3学年
単 元 名	企業面接体験
単元の目標	○エントリーシートの作成から、企業面接体験に向けた一連の学習を通して、自分自身の長所や適性、自分が将来働くことの意義等について理解を深めさせる。そして自分が将来どのように社会に貢献していきたいのか、また、現在の自分に足りない力に気付き、伸ばすことにより、よりよいキャリア選択へとつなげる。
キャリア教育として本単元で育成する力	見通す力（キャリアプランニング能力）
育成する力の具体	◆ 将来に向けた夢や目標をもち、達成を見通した計画を立て、達成に向けて努力している。
キャリア教育の視点	・ 将来就いてみたい職業について真剣に考え、エントリーシートを作成し、企業の面接担当者によるマナー講座を受講した上で、実際の仕事を体験することで、実社会の厳しさを知り、これからの自己の生き方について考えることに繋げる。

【協力企業】（令和3年度～令和5年度 6企業で実施）「本物体験」

マツダ株式会社	JA 広島	株式会社 そごう・西武
広島電鉄株式会社	広島ガス株式会社	山崎製パン株式会社

《本単元で育成する力》

【見通す力】 キャリアプランニング能力	将来に向けた夢や目標をもち、達成を見通した計画を立て、達成に向けて努力している。
-------------------------------	--

《本単元で育成する力のルーブリック評価における基準》

【見通す力】キャリアプランニング能力	
S	自分の長所や適性に気付き、その適性を生かして将来どのように社会に貢献したいのか、自分の考えを言葉にして、他者へ伝えることができる。さらに、現在の自分自身を見つめて課題を見付け、その改善・解決に向けて努力しようとしている。
A	自分の長所や適性に気付き、その適性を生かして将来どのように社会に貢献したいのか、自分の考えを言葉にして、他者へ伝えることができる。(達成目標)
B	自分の長所や適性には気付いているが、その適性を生かして将来どのように社会に貢献したいのか、自分の考えがもてていない。
C	自分の長所や適性に気付いておらず、将来のことについても自分の考えがもてていない。

【単元計画】

時	主な学習活動	主な評価方法【 】
1	○ガイダンスを行い、学習の見通しをもつ。	
2 5 4	○面接評価シートへの記入（単元の導入）【資料1】 ・現在の、各自のキャリアプランニング能力の達成状況について振り返り、理由とともに記入する。 ○企業調べ ・タブレット端末を活用し、企業理念、企業の概要等について調べ、ワークシートへまとめる。	【観察】
5 6	○企業説明会の動画や資料の視聴 ・昨年度の動画やPPT資料、企業HP資料を視聴し、自分が最も興味のもてる企業について考える。	【観察】
7 1 1	○担当企業について、エントリーシートを書く為の準備 ・事前対策シートへ想定質問への回答を自分の言葉で書き、文章にまとめる。 ○エントリーシートの作成 【資料2】 ・「志望理由、自己PR、中学校でこれまでに頑張ったこと、働くこと」について自分の考えをまとめる。 ○エントリーシートの清書 ・教員によるチェック（意味が通る文章になっているか？でず・まず調で書けているか？漢字のミス等）を受けた後、清書を行う。	【観察】
1 2	○面接練習の事前準備 ・礼儀・作法に関する動画の視聴を行う。	【観察】
1 3 2 4	○面接練習 ・3人あるいは4人のグループで面接練習を繰り返し行い、面接評価シートによる評価を受け、振り返りを行う。	【観察】 【面接評価シート (振り返り)】
2 5 本時	○企業面接体験 ・グループごとに企業面接体験を実施する。 ○面接評価シートへの記入（単元の振り返り） ・現在の、各自のキャリアプランニング能力の達成状況について振り返り、理由とともに記入する。また、これまでの学習を振り返るとともに、これからの生活への見通しをもつ。	【観察】 【面接評価シート (振り返り)】
2 6	○振り返り・共有 ・互いの振り返りについて、学級・学年で共有する。	【観察】 【面接評価シート (振り返り)】

【面接評価シート】資料1

(企業面接体験) の学習では (見通す力) を育てよう！

学習の前					
見通す力	自分の将来の職業決定に向けて、今の自分に足りない力に気づき、これからの生活の中で、改善に向けて努力しようとしている。	できる	ややできる	あまりできない	できない
理由		将来について何も考えられなかった生徒が、キャリアシートを書く過程で、自分を振り返り、日ごろから頑張っていることに気づき、今後の生活を有意義なものにしようとするようになりました。			
・高校のことが考えられない。 ・自分の興味が分からない。					
学習の後					
見通す力	自分の将来の職業決定に向けて、今の自分に足りない力に気づき、これからの生活の中で、改善に向けて努力しようとしている。	できる	ややできる	あまりできない	できない
理由		面接体験をして、準備しているときに自分の短所・長所を考えてポイントに文字をおいてみてみたことで、自分には何が足りていないか知ることになったから。また、できていることをアピールすることで自分は勉強や挨拶を生活の中で頑張っているということを知ることができたから。			

【本物体験】

各社とも人事部の採用担当者が来られます。生徒たちは「今日は本物じゃ。緊張する。」と朝から興奮して授業になりません。担当者には「一問一答ではなく、深掘りをしていただき、生徒の臨機応変に対応する力を伸ばしていただきたい。」とお願いをして面接に臨んでいます。



《マツダ株式会社》



《JAひろしま》



《広島ガス株式会社》

【歓迎合唱】

毎年学年合唱で、お・も・て・な・し です！



「私は毎年これを楽しみにしています！」
「この子たちのためなら来年も来ますよ」

【おもてなし】

お出迎えや会場へのご案内は、2年生の役割です！



「ようこそ江田島中学校へ！」
「会場はこちらです」

【エントリーシート】資料2

エントリーシートの記入は本当に難しいものでした。ただ興味だけでは書けません。その企業について、本当に深く学ばなければ書くことはできません。また「働くこととは」「将来どのように生きていきたいか」等、本当に自分自身の生き方について考えるよい機会になりました。 (女子生徒)

● 企業説明会を聞いて選択した企業名

マツダ株式会社

● その企業の「どのようなところ」に魅力を感じたのか。

私は御社の挑戦を続ける精神に魅力を感じました。良い車だけでなく新たな課題を見つけて工夫を重ね、さらに良い車をつくり続ける姿に挑戦の精神を強く感じました。また、「クルマを通じた地球・社会・人の共存」をコーポレートビジョンに掲げ、快適に利用できる車をつくるだけでなく、環境への負荷を抑えることや事故のない社会を実現することも目標とし、妥協せず車づくりに取り組んでいることにも魅力を感じました。

● 自己PRを書きなさい。

私の長所は、目標を達成するために最後までやり抜く力があることです。学級旗を制作するときには、期限までに作り終えられるように朝早く登校し、放課後も毎日作業を行いました。体育祭の練習や試験も重ねて作業を行う人が少なく、私自身も部活や勉強をしたからなのですが、完成させるために作業を続けました。また、物事を最後までやり抜くだけでなく、周りの人のために努力することもできます。

● 中学校時代、もっとも力を入れて取り組んだことは何か。

私が中学校時代にもっとも力を入れて取り組んだことは勉強です。勉強は自分が努力した分だけ結果になります。努力すれば必ずほどテストで良い点をとることができると、定期試験の前は毎回勉強を怠りませんでした。また、満足する点をとることができてもそこで終わりにせず、さらに良い点をとるために勉強を重ね、努力を続けました。

● あなたにとって「働くこと」とはどのような事か。

「働くこと」は自分のできる形で社会に貢献することだと思います。それぞれの人が向いていることや得意なことがあり、社会の中での役割があると思います。この役割を果たすことが「働くこと」だと考えました。自分一人では生活していけないため、支え合ったり、助け合ったりするためにそれぞれの人ができる仕事を見つけ、社会に貢献しているのだと思います。

● 将来、社会の一員として、どのように生きていきたいか。そのために、現在あるいはこれから、どのようなことに取り組むか。

私は将来、社会の一員として少しでも社会を支えていけるように生きていきたいです。そのために、私は日々の勉強や部活などに一生懸命取り組み、自分がどのようなことで社会を支えていけるかを見つけていきたいです。また、挨拶や時間を守ることなど、社会の一員として当たり前のことができるように今から取り組みたいと思います。

【運動会】

運動会アンケート(5・6年)

名前

*あてはまるところに ○をつけよう。

		◎	○	△	×
1	これまでの運動会では、スローガンを意識して、練習に取り組んでいましたか。				
2	これまでの運動会では、ふり返りを活かして練習をしていましたか。				
3	これまでの運動会では、運動会を盛り上げるために、自分たちの役割や仕事を意識して取り組みましたか。				

運動会のふり返り

		◎	○	△	×
1	今年の運動会では、スローガンを意識して、練習に取り組みましたか。				
2	今年の運動会では、ふり返りを活かして練習をしましたか。				
3	今年の運動会では、運動会を盛り上げるために、自分たちの役割や仕事を意識して取り組みましたか。				

*自分が 成長したと 思ったことを くわしく 書きましょう。
また、これから もっと がんばりたいことも 書きましょう。

ほくは、次の運動会で、おうえんが、せんで、もと大きな声を出
すことをがんばりたいと思いました。歌も、きんきうせすに、もと、
声を、かり出すことを一生けんめいがんばりたいと思いました。次、はくが
部長になったとき、みんなを動かすような大きな声を出すことが次の
目標です。 みとおす

次の運動会に向けて「こりなりたい」ということを具体的にむてているね。
その他にも、できることはいろいろあります。今の6年生の姿から学べるとよい
と思います。

アンケートはブロック毎に3種類作成しています。
低学年は1のみ、中学年は1と2、高学年は1～3と発達段階に応じて項目を一つずつ増やしました。
見通す力と見つめる力を育成できるように、代表委員会を充実させ、どんな運動会にしたいか、そのために準備をしたり頑張ったりすることは何かを話し合い、当日の運動会に向けて取り組んでいます。

【学習発表会】

がくしゅうはっぴようかい
学習発表会アンケート(5・6年)

なまえ
名前

*あてはまるところに ○をつけよう。

		◎	○	△	×
1	これまでの学習発表会では、自分たちで計画を立てて練習をしていましたか。				
2	これまでの学習発表会では、ふり返りを活かして練習をしていましたか。				
3	これまでの学習発表会では、計画を修正しながら取り組み方を考えていましたか。				

がくしゅうはっぴようかい
学習発表会のふり返り

		◎	○	△	×
1	今年の学習発表会では、自分たちで計画を立てて練習をしていましたか。				
2	今年の学習発表会では、ふり返りを活かして練習をしていましたか。				
3	今年の学習発表会では、計画を修正しながら取り組み方を考えていましたか。				

*自分が成長したと思ったことをくわしく書きましょう。
また、これからもっとがんばりたいことも書きましょう。

*自分が成長したと思ったことをくわしく書きましょう。
また、これからもっとがんばりたいことも書きましょう。

みんな1人1人に聞かせるように計画を発表する事が成長したと思う。はすかしいから、自信がないからと自分で自分を殺してしまっていたけれどそんな事をしていたら成長できないと思、7自分を交えた心が成長した。これからは自分から色々な事に取り組めるようになるために勇気をふりしほってがんばりたいと思う。

もしも悔しい方や思いを、殺さず、生かせるようになったらいいね。自分を交えた、これは、この先の自信につよがると思、まよ とんがんば、たあ、

アンケートは、ブロック毎に3種類作成しています。

低学年は1のみ、中学年は1と2、高学年は1～3と発達段階に応じて項目を一つずつ増やしました。

見通す力と見つめる力を育成できるように、ゴールを設定し、逆算して計画を立てています。そして練習ごとに振り返りをし、できていないことを次の目標設定にして、計画的に取り組んでいます。

がくしゅう はっぴようかいに おけるの けいかく
きりくしの もりの ことば あそび たいかい

おおきな こえて いう。

やく びんびんちいゆ | しかいちいゆ | ぼんぼちいゆ

けいかく

- ① はやくち ことばの れんしゅうを する。
- ② しりとりを かんがえて れんしゅうを する。
- ③ かぞえかたの べんきょうを して おぼえる。
- ④ せりふを おぼえる。
- ⑤ ステージの たつ ばしよを おぼえる。
- ⑥ どうさを かんがえて れんしゅうする。
- ⑦ こうちようせんせいと きょうとうせんせいに みてもらう。
- ⑧ ぜんこうのひとに みせる。

⑨ 10月30日(にち) がくしゅうはっぴようかい

学習発表会に向けた計画表

行事においても児童と計画表を作成し、毎回振り返りをすることで、次の活動のめあてや練習方法を改善しながら取り組んでいます。

【学習タイムや家庭学習における取組】

- 一週間の学習タイムの内容を、自分で計画を立てて取り組んでいます。
- (取組例) ①教師から一週間の課題内容を提示する。(国語・算数・読書・予習・五七五など)
- ②一週間のうち、月曜日(または金曜日)の学習タイムで、自分の学習内容・進度・方法などの振り返りを行い、次の計画を立てる。
- ③計画表と振り返りを一枚シートに書き、教師に提出する。
→ 掲示するなどして視覚化を図る。

	月	火	水	木	金
	学習タイム	学習タイム		学習タイム	学習タイム
自分の計画	五七五	漢字れんしゅう		漢字テスト	アルファトリル
[振り返り]					
③ 算数の系練習ができた					
④ 計算ドリルにかけたお筆算					

- 高学年は、家庭学習においても一週間の計画表を自分で作成して取り組んでいます。やらされる勉強ではなく、「自分の学びは自分で責任をもつ」スタンスで意識統一を図りました。児童は、自分の習い事などの都合に合わせて計画を立てて取り組むことができ、自分の生活をも見直すよい機会となりました。

今週の家庭学習計画							
[今週の課題]							
	月	火	水	木	金	土	日
メモ							
国語							
算数							
自主勉							
その他							
チェック							
先生							

(2)江田島小学校の実践

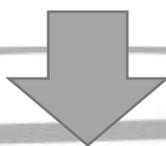
【運動会】

5年 1組 番 名前 ()

ループリック、スローガン、学級目標を参考を設定する。

がっきゅう もくひょう
学級の目標

- ・練習すべきところを自分たちで考える。
- ・声をかけあって、最後まであきらめずに取り組む。



いま じぶん
今の自分

+

学級の目標に対して、自分の
+と-を記入します。

-

じぶん もくひょう
自分の目標

+-から自分の目標を設定します。自分の目標を意識
できるような工夫を各学級でする。
(コピーを掲示する、ファイルにコピーをはるなど)

目標に対するふりかえりを、
ポートフォリオに記入する。

がっきゅう もくひょう
学級の目標

最後まで全カでチャレンジ

↓

いま じぶん
今の自分

+ リレーの時に、最後まで全カで走っている。たんきり走を全カで走っている。

- リーダーのうちあわせができていなかった。

じぶん もくひょう
自分の目標

リーダーのうちあわせをする

自分たちが考えた踊りを、リーダーとしてみんなにうまく伝えることができなかった児童の振り返りです。この児童は、うまく伝えることができなかった原因を、リーダー同士の打ち合わせ不足だと振り返っていました。

この振り返りの後、リーダーである児童たちは、自主的に集まって次の練習に向けた打ち合わせを行っていました。

次の練習時にはうまく伝えることができ、みんなでぴったり合わせるという成功体験を味わうこともできました。

運動会終了後には、自分たちで考えた輪の隊形になってみんなで合わせる踊りを特にがんばったと振り返っていました。

運動会

取組と成果

自分はリーダーだったから、ふりつけや、5年のあの合わせるところを、とくにがんばりました。リーダーのうちあわせができました。

(3)江田島中学校の実践

【立志式】

教科等	学校行事
学 年	第 2 学年
行事名	立志式
単元の目標	○中学二年生一人一人の生徒に、自分の将来に夢や希望を抱き、志を立て、目的意識をもった生き方を考えさせる。また、中学一年生は上級生の姿から学び、自分の理想とする中学二年生像を明確にさせ、進級にあたって目標をもたせる。
キャリア教育として単元で育成を目指す力	見つめる力（自己理解能力・自己管理能力）
育成する力の具体	❖ 立志式の取組を通して、自らのこれまでの生き方を振り返り、今後自分の夢に向かって力強く歩もうとする姿勢を育む。

【立志式とは】

中学二年生の修了前の3月は、義務教育も後一年となり、進学等、自己の進路を選択する重大な時期にきている。自己の特性を活かし社会に貢献できるように、将来の方向を見出し決定するための、大きな意味をもつ行事である。

【立志式次第（抜粋）】

- 立志者のことば 6名
- 学校長式辞
- 来賓祝辞
- 激励のことば
- お礼と誓いのことば
- 記念講話
- 合唱「正解」 他



【単元計画】 全15時間

時	主な学習活動	主な評価方法
1	○立志式とは ・立志式の目的や内容について理解する。 ・立志式に向けて見通しをもたせる。	
2 3 1 3	○原稿作成 ・将来への展望をもてるよう深く考えさせる。 ・「マインドマップ」を作成し、自分の夢や今頑張っていることを図で表し、自分自身を振り返る。 ・「マインドマップ」をベースにして、将来（夢）に向けて具体的に取組んでいくことを考え、表現する。 ・決意文を元に、面談を行いながら、より具体的な取組を共に考えて原稿にしていく。 ○発表練習及びクラス内発表 ・クラス内で発表会を行うとともに代表者各クラス3名を選出する。	【観察】 【立志原稿】
14 ～ 15	○立志式	【観察】

【立志の誓い】

フィリピンから日本に来た私が毎日直面している苦勞の一つは、言葉の壁です。言葉壁により、クラスメートと交流したり、コミュニケーションをとったりするのが難しいです。また、授業で教えられていることを理解するのも難しいです。そのため、2学期までは、ほとんど"の場合、授業の内容がわかりませんでした。今は、今では少しずつ分かることもふえています。慣れ親しんだ環境とは違うため、新しい学習環境に順応するのに苦勞しています。

今、私が力を入れていることは、私の日本語です。他の人ともっとよくコミュニケーションできるようにになりたいです。日本語が上達すると、学校の授業がもっと分かるようになると思います。そのため、私は日本語をもっともっと学習することにベストをつくします。他の人ともっと話をして、コミュニケーションを練習します。

最近、学校の吹奏楽部に入部しました。ホルンを練習しています。音が出すようになりませんか、また曲は演奏できました。私は、できるかぎり練習して、ホルンが演奏できるようにがんばりたいです。

中学校を卒業して、高校に入学します。高校では、大学をめざして勉強をつみかさねたいと考えています。高校を卒業後は、家族と一緒にフィリピンに帰国が予定しています。私はフィリピンの大学で勉強を続けて子供の頃からの夢であるドクターになることを追求しています。私は、子供がとても好きです。幼い子供たちを病気が助けてあげられるドクターになりたいと希望しています。これからまた"さき"のことはわかりませんが、夢をかなえるために元気に生きていきたいと思ひます。

フィリピンから2年生になって転校してきた女子生徒は、言葉の壁が理由で、最初は笑顔もない日々を過ごしていました。しかし心が強い彼女は、一生懸命日本語の勉強に励み、吹奏楽部の練習にも休まず参加しました。先生から大柿高校には多くのフィリピンの生徒がいることを聞き、すぐに学校見学に行きました。そして今は、大柿高校への進学と、帰国して大学に入学し、医者になる夢を実現しようと頑張っています。